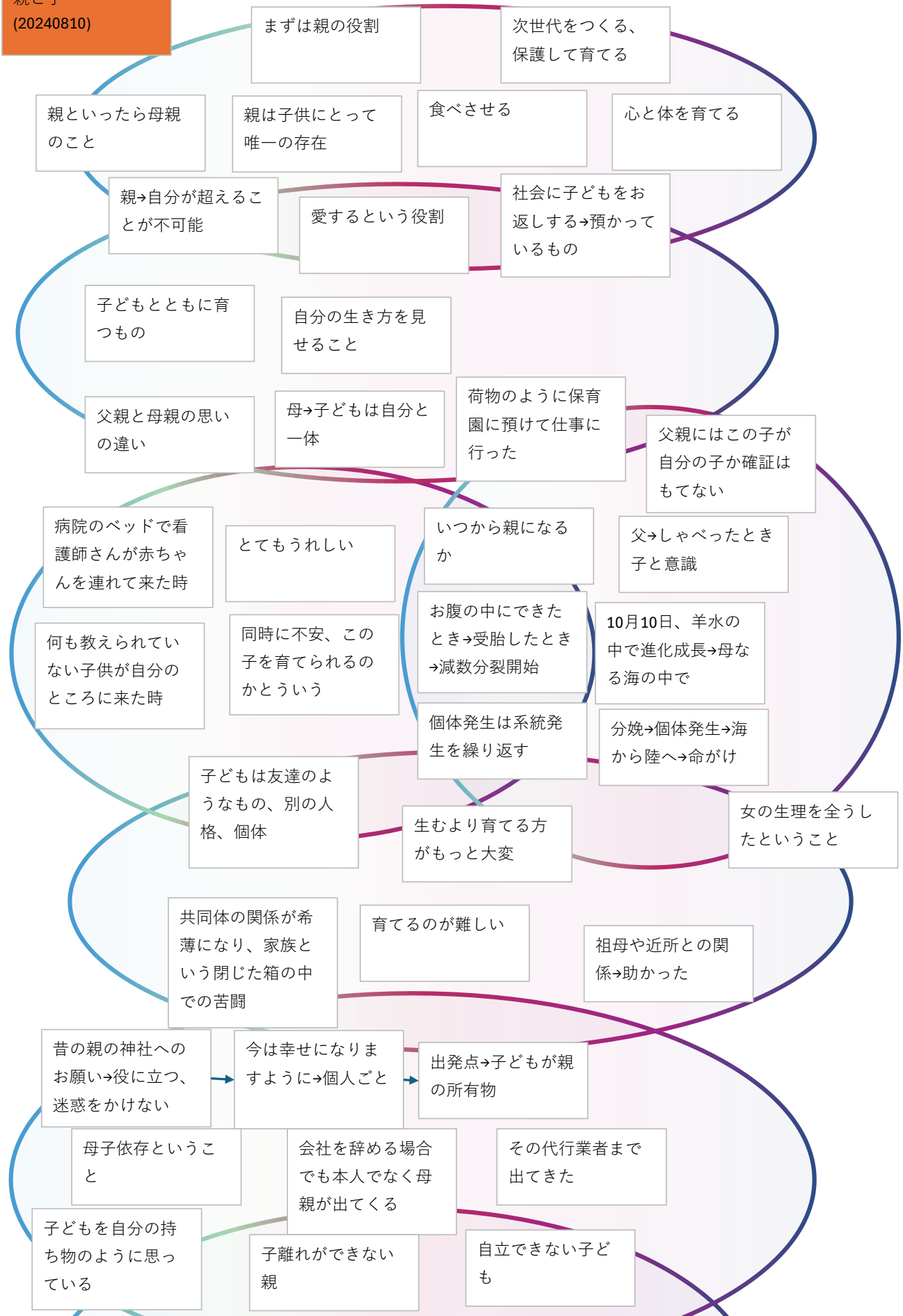


親と子
(20240810)



生きる手本を見せるのが親

子どもは言うことをきかない、反抗する

親以外の他人、社会から学ぶことが多い

親自体が初めて親をやっている→間違える→試行錯誤の連続

嫁に行くと違ったものになる

結婚すると違ったものになる

子どもは社会からの預かりもの

親はいつまでも親

子どもはいつまでも子か、親を超えていくものか

自分たちの人生を生きて行ければよい

親は必要があれば手助けをする

親の言うことで記憶に残ったことは何？

生まれてきてくれてありがとう、子育てができた

大谷さん、藤井さんのような子、中野の殺人事件のような子になる落差

素質、DNA？

親の責任がすべてではない

お母さんの許可をもらわないとできない

親が評価をもらいたい

地域の閉鎖的環境、個人の素因

自分の考えで行動できない

ある面で評価をもらっても長い目で見てどうなるかわからない

禍福は糾える縄の如し

夫が借金をした→結婚のとき反対した両親が二人で頑張っ乗り越えるよう

学歴が過熱→教育ママ

親孝行のつもりで勉強

もっとやるべきことがあったのに、人生で学ぶべきことを

子ども3人を東大医学部に入れたとか

放任か過干渉

授業についていけない子どもの親

親ができない、片親とか

社会が支えてゆく必要性

明治の教育、江戸時代の寺子屋

あの人ならわかってくれるという人がだれかいないと成長していかない

親が何でもできるとは限らない→反面教師ということもある

お互いの試行錯誤の過程の中で人生を学ぶ

親である必要はない

社会が子供を育てる

